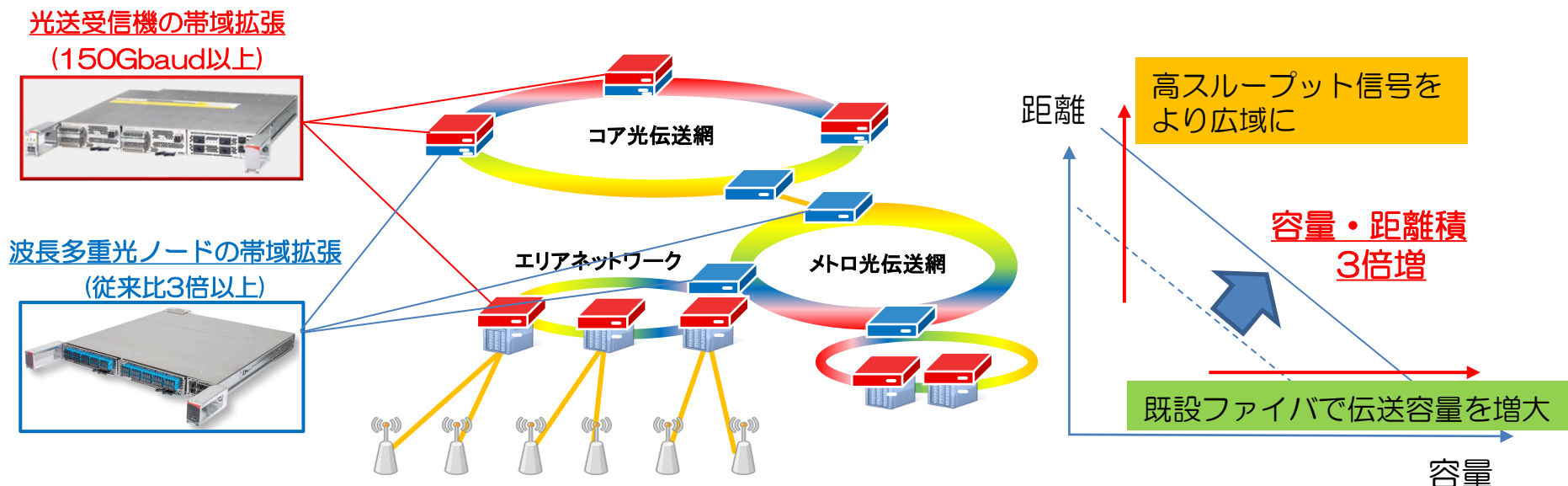


Beyond 5G超高速・大容量ネットワークを実現する 帯域拡張光ノード技術の研究開発

研究概要：本研究開発では、光送受信機と波長多重ノードそれぞれの帯域拡張を実現し、それらを組み合わせることで、現在商用レベルにある技術に対して、容量・距離積を3倍以上に拡大する。具体的には、前者では東京・大阪間級（500km）の長距離伝送が可能な150Gbaud以上の超高ボレートテラビット級光信号の送受信技術を確認し、後者は現在の波長多重に対し、3倍以上の波長帯域幅を実現する帯域拡張波長多重光ノードの試作評価を完了する。これによりBeyond 5Gが目標とするモバイルアクセスの超高速・大容量化を実現しつつ、超低消費電力化を推進するためのバックボーンとなる光ネットワークの進化、すなわちオールフォトクス・ネットワークの実現に寄与する。



【契約期間】令和4年度（継続評価予定）

【契約総額】約40億円

【受託者】富士通株式会社（代表研究者）、日本電信電話株式会社、古河電気工業株式会社